

議 事 録

- 1 会議の名称 令和6年度 第1回 石岡市複合文化施設整備審議会
- 2 開催日時 令和6年5月8日(水) 午後2時30分から午後4時まで
- 3 開催場所 石岡市役所 1階 多目的ホール（メロディアスホール）
- 4 出席した者の氏名
大澤会長、山本（幸）委員、加藤委員、鈴木委員、富田委員、中根委員、青木副会長、菊地委員、西牧委員、鴫田委員、原部委員、長谷川（貞）委員、木村委員、土子委員、長谷川（京）委員、山本（真）委員、渡邊委員、山口臨時委員
事務局：市長直轄組織 浅田理事
駅周辺にぎわい創生課 複合文化施設整備推進室
瀬尾参事兼課長、長谷川室長、富田課長補佐、重藤係長、富田主任、江原主任技師、本田主幹
受託事業者：株式会社横須賀満夫建築設計事務所
- 5 議題
 - ・令和6年度スケジュールについて
 - ・建設候補地について
 - ・その他・事業手法について
- 6 審議の概要
 - ・議事録のとおり
- 7 担当課の名称 市長直轄組織駅周辺にぎわい創生課（複合文化施設整備推進室）
- 8 議事録
 - ・出席者が規定の定足数に達していることを報告（委員19名中18名出席）

(1) 議事

■事務局

それでは定刻となりましたので、これより令和6年度第1回複合文化施設整備審議会を開会いたします。

本日の出席委員は18名であり、本審議会条例第5条2項の規定を満たしておりますので、ご報告いたします。

それでは次第に沿って進めさせていただきます。初めに大澤会長より、ご挨拶いただきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

■大澤会長

皆さんこんにちは。新年度になりました、また複合文化施設整備審議会がスタートしていくこととなりますが、だんだんと地に足がついた議論になって、皆さんのイメージも具体化してくるかと思ひます。ぜひ思つたことは言つていただいて、引き続き審議のほどよろしくお願ひいたします。

本日は90分を想定していますので、意見のある方は早めにどんどんおっしゃっていただければと思ひます。お願ひいたします。

■事務局

ありがとうございます。

続きまして、今回新たに委員になられた方もございますことから、ここで改めまして委員の皆様をご紹介させていただきたいと思ひます。名簿順にお名前をお呼びいたしますので、一言ご挨拶をいただければと思ひます。よろしくお願ひいたします。

(委員紹介)

■事務局

続きまして事務局職員の異動がございましたので紹介をさせていただきます。

(事務局職員紹介)

■事務局

なお、本日も前回会議に引き続きまして、複合文化施設整備基本計画策定業務委託業者である、株式会社横須賀満夫建築設計事務所の担当者の皆様が出席しておりますのであらかじめご了承いただきたいと思ひます。

それでは議事に入りたいと思ひます。これ以降の議事につきましては大澤会長にお願ひいたします。

■大澤会長

はい。議事に入ります前に、本日の会議の議事録署名人を指名させていただきます。0委員とK委員のお二人にお願ひしたいと思ひます。よろしくお願ひします。

(了承)

それでは、議事を進めます。本日の議事は3点となります。まずは1つ目の議事として「(1) 令和6年度スケジュール」となります。それでは、事務局、お願いいたします。

■事務局

(資料説明)

■大澤会長

ありがとうございます。

ご質問を受けますが、どなたもよろしいでしょうか。

それでは議事をすすめ、進めていただきたいと思います。

「(2) 建設候補地について」事務局より、お願いします。

■事務局

(資料説明)

■大澤会長

はい、ありがとうございます。

それでは質問をお受けしたい思います。

■〇委員

質問というわけではないんですけども、ご説明いただきましてありがとうございます。

資料2番のところ、いろいろな事例を出していただいたんですけども、もっと身近な事例として聞いていただきたいと思います。手を挙げさせていただきました。

私も家業でホテルを営んでいるとお話させていただいたんですけども、石岡駅の西口の線路沿いに建っております。1998年に建った建物なんですけれども、3.11のときに大きな外傷がなかったです。液状化とかはありましたけれども、この外傷はなかった要因としては39メートルの杭を打っていたということが大きいというふうに社長は言っておりました。今、能登半島の事例とかも出していただいたんですけども、もっと身近な石岡の事例として、皆さんにお聞きいただきたいと思います。お話をさせていただきました。以上です。

■大澤会長

貴重な情報ありがとうございます。

事務局からはよろしいですか。

はい。石岡の大事な情報ですので、感謝を申し上げます。

他には、いかがでしょうか。

■ P委員

先ほど、鹿島鉄道跡地と市営駅東駐車場の2つの比較があったんですけども、例えば鹿島鉄道跡地になった場合、現在の市営駐車場はやはり駐車場として使用できるのでしょうか。また、市営駅東駐車場になった場合は、鹿島鉄道跡地を駐車場として利用するという計画もあるのでしょうか。ちょっとその辺の駐車場に関する情報をいただきたいなと思います。

■ 大澤会長

事務局、お願いします。

■ 事務局

はい。ありがとうございます。

P委員ご指摘の通り、鹿島鉄道跡地へ本体施設を整備した場合は、現在の市営駅東駐車場につきましては、そのまま駐車場としての利用を想定しております。

一方、建物本体を駅東駐車場に整備した場合にはですね、やはり今後、鹿島鉄道跡地に市営駐車場をつかえという形で整備をしていくというふうに考えております。

ただ、鹿島鉄道跡地に本体整備をした場合はですね、市営駐車場につきましては、現状、かなり傷んでる部分がございますので、リニューアルも含めまして、検討していく必要があると考えております。以上です。

■ P委員

ありがとうございます。

鹿島鉄道跡地でも、駅東駐車場でもどちらの場合でもどちらか駐車場として流用するというのであれば、収容台数はどれぐらいになるのでしょうか。

■ 事務局

駐車場の収容台数につきましては、現在の市営駅東駐車場につきましては約260台ほど駐車できるような区画になっております。

ただその内訳としては月極であったり、夜の間の一般駐車場といった形になっております。そういった部分を含めまして、再検討していく必要があると思っておりますが、ホールが現在の想定としましては600から800席、サブホールが150から200席ということで中間答申をいただいています。仮に、マックスの800席と200席とした場合、施設全体で、約半分の500台ぐらい駐車場は必要があるのかなと想定をしております。

鹿島鉄道跡地になった場合、今回ブロック案としてお示しさせていただいておりますが、敷地内でも一定台数の駐車場は確保できるということで、この駅中心としたエリアとして駐車場をどれぐらい確保していくかという部分については、まだこれから検討していく段階でございますが、一定台数の確保はしていきたいと考えております。

■ 大澤会長

ありがとうございます。

それで私の説明が不足していたんですが、今日、場所を最終的に決めるというよりは、次回決めていきますので、今日はですね、自由な発言をしていただければと思っています。

今日は、どちらかというと発散しても構わないと思っています。次回以降は収束させていただきますので、ご自由にご発言いただければと思っています。

■L委員

今のお話に付随するのかわからないんですが、前回の会議の中では、石岡の方のみでなく、八郷から来るルートとか、そういうルートをしっかりと考えていかなければならないと。駅東、村六線のところからまっすぐ抜けるルートがあるということも含めて、そういうことを計画の中でちゃんと謳っていないと。人の動きがどうだからとか、渋滞のことも考えながら、こっちの方がいいですよという提案の仕方の方が、市民の方が納得いくような気がするので、そこをしっかりと全体計画の中も含めて入れていただきたいなと思っています。

■事務局

はい、ありがとうございます。

こちら、委員ご指摘のとおり、八郷地区からのアクセスというのも大事ですし、全方面からのアクセスも大事です。

石岡駅の特徴としましては公共交通の結節点であったり、例えば南台地区方面からBRTでのアクセスが可能になる、あとはお話ありましたように、今現在、駅前東ノ辻線の工事が進められている中で、そのあたりを見据えまして全体としてのアクセスという部分についてはしっかり整理をしていきながら、この基本計画の中でまとめていきたいというふうに思います。

■大澤会長

ありがとうございます。

よろしいですか。

■L委員

はい。

■大澤会長

L委員さん、あとP委員さんおっしゃったこととかは、非常に大事で。建物を作るというだけではなくて、道路とか駐車場とか、その観点は非常に大事だと思います。

■N委員

資料8の中の、大型車の経路についてですが、大型車というのは4トン車とかを考えているのでしょうか。

■事務局

現時点では11トンを想定しています。色々な施設を視察をしていく中でも話がありました
が、こちらについては施設全体のイベントなどにも大きく関わってくる部分になりますが、
現時点では最大で11トン車の出入りを想定しております。

■N委員

ありがとうございます。想像よりも大きく、よかったです。

■大澤会長

道路がそういう企画に影響を与えるってところは当然あると思いますので、大切など
ころになります。

■K委員

駐車場に関してですけれども、駅前にある建物というと、よく駐車場が有料になってい
て、施設を利用すると無料になるみたいな、そういった措置みたいなものはある予定でしょ
うか。

それから、何回か前でお話しさせていただいたんですけど、駅東の駐車場の前の県道なん
ですけど、現在は大型車通行禁止ということで、こちらの通行解除もしくは道路幅の改良等
も含んだ計画となるのでしょうか。

あとは、駅東駐車場の方の建物になった場合、例えば、今回の建物の中に多分レストラン
とか、そういったものは入ってこなくて、西口の商店街のほうとか、そのアクセスのことを
考えると、駅東駐車場のほうは建物前の道路を広く改良して、駅の反対側に行きやすくしな
いと、何となく使いづらそうな気が個人的にはするんですが、その辺いかがでしょうか。

あとは、鹿島鉄道跡地の場合なんですけども、山王川は地震の際の土地の液状化に関して
は影響とかはないんでしょうか。素人考えなのですが、その辺説明お願いできればと思いま
す。

■事務局

まず駐車場の料金体系につきましては、今後ですね、どんな駐車場の形で設置していくの
かも含めまして、検討していく必要があります。基本は料金を取って、施設利用者の方につ
いては、例えば利用時間とか短時間は無料とするとか、そういった形の対応も考えられます
ので、そういった部分も含めまして、検討させていただきたいというふうに思っております。

それから、駅東駐車場に建てた場合の前面道路の道路改良という部分につきましては、や
はり現状幅員が約4.8メートルですので、そこについては改良が必要になると思っております
が、県道という部分ですので、改良できるのかどうか、どういう形にしていくのかについて
は、県の方とも協議が必要になっていきます。

それから、鹿島鉄道跡地の山王川につきましては、東日本大震災のときに液状化被害等
を受けたというようなことはなかったと思っております。現在の山王川につきましては、ポッ
クスカルバートという蓋が閉められた状態でございますが、そういった部分に破損があった
ということは、聞いてはおりません。

■大澤会長

ありがとうございます。料金体系については今後検討していくことになりましたが、技術が発達して、カメラを使っているものなど、いろんな課金システムが出てきていますので、そういう最新のシステムを導入しながら、受益者負担の徴収は検討していくことになると思います。

■M委員

鹿島鉄道跡地からのアクセスだと、自由通路からの直接アクセスが可能となっているんですが、駐車場のある1階からのアクセスも考えているのでしょうか。

■事務局

今回お示ししておりますのは、あくまで案ということですので、仮にですね、自由通路から接続した場合、通路からのアクセスは当然接続部分から、それから建物1階部分からも施設にアクセスできるような形をとっていく必要があると思っています。

また、今回お示した配置であれば、資料6をご覧くださいと思うんですが、例えば、芝生広場を歩いてエントランスホールに入っていくルートもあるでしょうし、例えばスポーツプラザ山新さん側の大きな駐車場から施設への出入りも想定されてくるものと思いますので、そのあたりはいろんな方面からこの敷地にアクセスできるということも考えております。

また、中央労金石岡支店さん側は、鹿島鉄道跡地とその道路の間に高低差があるんですけども、例えばそちらに接続をしまして、そちらからもアクセスできるようにするとか、いろんな方面からですね、この施設にアクセスしていただけるような建物を計画していく必要があるものと思っています。

■大澤会長

ありがとうございます。

イベント系の施設なので、出入口がたくさんあるのはいいことだと思います。

■I委員

先ほどN委員のお話とも被るんですけども、11トンのトラックを想定されているということでしたが、メインホールが600~800席ということなので、結構大きなイベントも想定されるのかなと思います。

例えば仮にここでこどもたちの吹奏楽コンクールとかアンサンブルコンテストですとか、そういったものをやった場合に、4トンあたりのトラックが出たり入ったりすることが考えられると思います。そうなったときに、メインホールへの搬入の動線はもちろんなんですが、道路からどう入って出ていくか、それがお客様の車と混線しないようにとか、そのあたりを考えていくと、この資料8の駅東駐車場のほうだと、結構大変じゃないかなと思います。

そういったあたりも考えてもらえると、使う側としては使いやすいかなと思いました。以

上です。

■大澤会長

事務局からお願いします。

■事務局

はい、貴重なご意見ありがとうございます。

利用者視点、利用者の方のご意見を踏まえながらですね、車両の動線も含めましてしっかり今後検討させていただきたいと思います。

■C委員

線路の影響についてももう少し正確に評価したほうがいいのかと思います。

技術的にはある程度遮音はできると思うんですけども、例えばオペラとか声楽とかマイクを使わない公演やイベントをやる際には制約が出てくると思います。

あと、技術的にはできるけどもコストによるところもある。もっと具体的に評価できれば、これぐらいならいいんじゃないとか、判断ができるんじゃないかと思います。

■大澤会長

それでは事務局、いかがでしょうか。

■事務局

はい、ありがとうございます。

こちら線路に近接・隣接ということで振動や騒音の部分の懸念事項をしっかりと検証するという事で中間答申でもご意見いただいております。

これにつきましては、次回の審議回までに検討を進めまして、具体的にお示しできるようにしたいと思います。

■L委員

2点ほどなんですけれども。

まず1つは、個人的に言わせてもらいますと、私は市営駅東駐車場のほうがいいんじゃないかなと思っています。しかし、その中で、このスケートボードパーク場が、石岡市として、本当にどこまで運営をしていくんだらうかということを含めて、もっと全体的に考えていただきたいなど。例えば、スケートボード場は本当に市民のためになるのか、また、スケートボード場の発展がどこまであるのかということを考えて、動線を組む方がいいのかなと。そう思うと、今ある計画を断ち切る勇気も必要んじゃないかなと思いつつ、考えています。

市全体のマスタープランがあるからしょうがないって言うかもしれませんが、この計画を立ててしまうとあと20年後30年後に、じゃあ本当にそのまま使い勝手が悪いままでいいのかっていうことを考えれば、ある程度決断をしていく必要性もあるんじゃないかなと思っておりますので、20年後のことも考えて計画していただきたいと思っております。

あともう1つは、あと何年後かに施設ができるのであれば、もっと市民の方の意見をどうやって巻き込むかというプランも並行して考えていただかないといけないと思います。施設の計画案と、市民を巻き込む計画は、もう並行して進めて。市民の方に、こういうイベントも考えていますよって、のぼり旗でもいいですけどアピールして。オリンピックのように4年間ずっと何か盛り上がっていくような感覚の中で、本当に市民がそれを必要としているっていうのを、いかにアピールするかということも考えていただきたいなと思ってます。以上です。

■大澤会長

ありがとうございます。
事務局のほうからお願いします。

■事務局

はい、貴重なご意見ありがとうございます。
スケートボードパークは今年の7月下旬にオープンする予定で、当面の間は無料で開放する予定です。実際、スケートボードが厄介な扱いをされている部分もありまして、オリンピックの種目にもなってますので、こどもたちこういう場所を提供してあげて、ちゃんとルールを守って、皆さんに迷惑をかけないようなもので、楽しんでもらいたいという思いがありまして作っております。

今後、発展してここで大会を開くですとか、もしくは有料になるかもしれませんし、そういったものも検討しながら今後進めていきたいと思っております。

その上で、鹿島鉄道跡地や駅東駐車場の方で複合文化施設を作った場合に、そのスケートボードパークとどういうふうに絡められるか、うまく利用していく計画というのも、私どもで考えていければと思っております。

また2つ目の質問についてですが、やはり作るだけが目的ではないので、L委員さん言われるように、できる前までにも、催し物やいろいろな企画をやりまして、それを新しくできる複合文化施設で披露してもらおうとか、様々なプロジェクトを今後はやっていきたいというふうに考えております。よろしくお願いします。

■L委員

ありがとうございました。

■F委員

市営駅東駐車場にもし建てるということであれば、去年の6月の終わりのとき、児童公園のすぐ隣のヤクルトの営業所の駐車場に水が溢れてて、山王川のほうは床下浸水がありました。もし大雨になったときのことを考えると、6号国道までの山王川は閉める予定なのか伺います。

■事務局

ありがとうございます。

実際ここは床下浸水等が何回か起きている場所というふうに認識しております。

今言われました、ヤクルト側から6号までが開渠という形で山王川が通っておりまして、逆側はボックスになっております。6号国道までの山王川の改修はこれで一旦完成形ということになっていると思います。

また、6号下から霞ヶ浦に流れる部分は、担当は下水道課になるんですが、今後調整池等を整備いたしまして、ここの越水する部分の解消を今後進めていく予定になっております。ですのでここの部分は当分蓋がかかる予定はないのかなというふうに思います。

もし駅東駐車場になる場合ですが、こちらの一部の駐車場は水没するときがございますので、作る場合にはそういったものももちろん考慮しなければならないと考えております。

■ F 委員

ありがとうございました。

駅東駐車場はちょうどすり鉢状になって水が溜まる場所になっているので、対応検討してもらえればと思います、以上です。

■ C 委員

資料8を見ますと、駅東駐車場のほうは道に対して建物がいっぱい建っているようで、鹿島鉄道跡地のほうは少し余裕があるのかなと。まだ未定の計画ということなんですが、どちらも3階建てで考えられていて、駅東駐車場のほうは、まあ3階建てになるのかなと思うんですが、これを見ると鹿島鉄道跡地のほうはもしかしたら2階建てでも可能なのかなと。

資料8を見ますと周りには住宅もあって、影の落とし具合は2階と3階では大きく変わるのかなと思います。フライタワーはこれ以上はもう下げられないとは思いますが、全体的に2階建てにするのか3階建てにするのかで影響は違ってくると思います。2階建てにするとう駐車場の台数が減るでしょうし、落とし所は考えなければならないですが。

あと、今は建築のソフトでどれくらい影が落ちるのかシミュレーションできるものもありますので、可能であればそういう資料があると、分かりやすくなるかと思いました。

■ 事務局

はい、ありがとうございます。

ここについては、やはり住宅に与える日影の影響に懸念がございます。そこにつきましてもしっかり検討させていただき、場合によっては2階建ての場合、3階建ての場合で日影の影響を検討したいと思います。

一方で、駐車場の確保という部分も非常に大事なポイントになっておりますので、そこの兼ね合いを含めましてしっかり検討させていただきたいと思います。

■ B 委員

駐車場の取り方なんですけれども、今の案では両方とも建物の外に駐車場を取っているんですが、今日の資料3で氷見市芸術文化会館は、一部は1階のピロティのところに駐車場を取っています。私の知っている事例の中でも、液状化や浸水の対策として、もしそうなった場合でも被害が最小限に食い止められるように、そこに大事な部屋を作らないっていうのも

見てきました。多分この氷見の芸術文化会館もそうなってるんじゃないかと思います。

ロビーやホールは2階以上になっていて、1階は駐車場とピロティの半屋外っていうスペースになっていけば、もし万が一のときには、そんなに人がいるところではないし、修復にもそんなにお金がかからない。そういうやり方もあるんじゃないかなと思っています。

その場合、今、1階の階高が大体6メートルで設定されてるんですが、駐車場とかピロティにする場合はそんなに高さがいらなと思います。駐車場の台数問題がかなりあるので少しでも解決できるんじゃないでしょうか。ちょっと今日示されてる案は、完全に建物の外に駐車場を作る案なので、そうしなければいけない理由があるんだったら仕方ないですが、もし建物の中に入れられるんだったら、駐車場の台数はもっと増やせるんじゃないかなと思います。

■事務局

ご提案どうもありがとうございます。

おっしゃる通り1階部分について、そういう事例もあると思いますので、参考にさせていただきたいのと、あとは先ほどC委員からも出た、高さがどうかという部分にも関連してきますので、その辺はフライタワーも含めて建物の高さや周囲にどんな影響が出てくるのか含めて全体的に検討する必要があると思います。限られた敷地を有効活用するという部分でも、しっかりと検討させていただきたいと思います。ありがとうございます。

■E委員

市営駐車場の場合ですと、人は駅から今の自転車置き場のあたりを歩いて行くんだと思うのですが、これは1度下りてから広場になって入るのか、そのままの高さでいけるのでしょうか。石岡一高との間の道との高さの差っていうのはどれくらいあるんですか。

■事務局

市営駅東駐車場ですと、1階が今のバスターミナル高さで、2階の部分がちょうど東口のターミナルから駐輪場の高さになるので、そこから入るとすると2階から入ることになると思います。

石岡一高との高低差は、1階分ぐらいはあるのかなと思います。あそこは平行ではないので、石岡一高の正門側の方はそんな高さがありませんけど、逆に、東口のロータリーとは多分7～8メートルぐらいの高低差はあると思います。

■E委員

わかりました。

もう1つですけれども、テナントとかを入れていただいてもう少し収益があると助かります。以上です。

■事務局

はい、ありがとうございます。テナントについては、私も入れたいとは思っています。ただ、先ほどありますように2階建てにするのか3階建てにするのか、それによってコストも

変わってきますので、その辺も加味しながら、検討して行きたいと考えています。

■ E 委員

駐車場も含めてお願いします。

■ D 委員

1つだけ、確認なんですけど、市営駐車場の場合、11トン車をどういうアプローチで入れる予定なんですか。

■ 事務局

はい、ありがとうございます。

資料7の方で、赤の矢印、県道側から入る予定なんですけど、実際に、市営駅東駐車場を整備する場合は、まだ決まってないのでなんとも言えない部分もありますが、交差点改良や県道の拡幅、これは必須になってくるというふうに考えています。

■ D 委員

アプローチするのは、踏切側なのか石岡一高側なのか、6号から入ってくるのを想定するのか泉橋から入ってくるのを想定するのか。教えていただきたいです。

■ 事務局

先ほどK委員からありました通り、大型車進入禁止になっているところでございます。そういうことも考えますと、6号側からも入れるようにしたいですし、逆に泉橋からも来れるような形、JRの線路を越えてくる形も考えられると思いますので、そこは全方向から回れるよう、ここは交差点改良はしたいと考えています。

■ D 委員

そうすると、市営駅東駐車場を使うとすると、また民地を買収していくということを前提に先に言っておかないと、皆さん大切な時間をいただいている審議会の中で、そうやって分かっているものは先に教えていただかないと、いろいろ検討するのが無駄になってしまうんじゃないかなと思いますので、今後よろしく願いいたします。

■ 事務局

ありがとうございます。はい。

D委員おっしゃる通り、そういう可能性がある場合は、ご説明させていただきたいと思います。

■ H 委員

今回は両方にざっくりばらんに意見をということですが、私個人としては鹿島鉄道跡地がいいのではと思っています。

文化協会としては、できるだけ早く供用開始できればというのがあります。最終答申も、

今年出るということですので、順調に進んでくれたらと思います。特に質問はないです。

■大澤会長

G委員、いかがでしょうか。

■G委員

ちょっと初めてだったので皆さんのご意見聞かせていただきました。

建物に関しましてはまだ決定ではないということで、これからまた皆さんの意見を聞きながら効率よくやれたらと思いますが、アクセスに関しましては、大きな問題でございまして、なかなか道路を動かすというわけにはいきませんので、決定に際しましてはアクセスに関して重視をしながら、それに見合った形で、計画したほうがよいと思っております。以上です。

■J委員

先日、水戸の市民会館と、それから京成百貨店、芸術館へ、たまたまNUNOの代表の方の展示物があって行ったんですけれども、駐車場もすぐ近くにあつてすごい使い勝手のいいところだなあというふうに思いました。自分もこの委員をしていたんで、これだけの人が常時いるような空間ってすごいなというふうに思ったんです。

ふと、この大ホールとかを年間どれぐらい活用するのかなあつて思いました。めったに使わないのではもったいないですし、できた後の活用頻度っていうのは、どうなんだろうと。

それと、やっぱり校長会を代表してきているので、子どもたちが部活動とかで減免申請を出せるのかとか、ここに憧れて、ここを目指して頑張ろうみたいなふうにやっていけたらありがたいなというふうに思っております。

■事務局

ありがとうございます。

おっしゃる通り、やはりどれだけ活用していただけるかというのが、一番大事でして、こちらにつきましては、昨年度、この審議会発足以来当初から多くの方から、ハードとソフト両方をしっかり検討して行って欲しいということでご意見をいただいております。

私どももそこはしっかり意識して検討を進めてきたつもりですし、今後もそう進めて参りたいと思っております。

おっしゃっていただいたように、特に子どもたちにしっかり使っていただけるような環境。特に今回基本構想でもありました、文化部活動の地域移行拠点の1つとして、この新しい施設が使われるということになっておりますので、そこはしっかり意識しながら、検討を進めて参りたいと思っておりますので、引き続きよろしくお願ひしたいと思います。

それから、先ほどE委員からありました、市営駅東駐車場と石岡一高前の道との高低差なんですけれども、以前私どもで測ったときには、一番高いところで、約7メートル近くの塀が立ち上がっております。一応報告させていただきます。よろしくお願ひします。以上です。

■大澤会長

他にご意見ございませんか。

■Q委員

若い世代の親子が一番必要としてるのは意外と公園です。気軽に行ける公園。そういう意味ではちょうど児童公園を整備しようとしてますので、この辺に来られた方が、暑いから寒いから風が強いからという理由で、ちょっと行ってみようってなるのは、駅東駐車場のほうが一体性が生まれます。文化芸術の全体像としては、そういった若い世代が、直接入らなくても、近くにくる機会があるというのも1つの価値があるので。

■事務局

おっしゃる通り、今回の新しい施設は幅広い世代交流をしていただきたいという思いで、今、検討を進めております。その中の1つとして若い世代というのがあります。

若い世代に利用していただくために今回の施設は、例えば子育てにかかる機能を検討していきたいと思っておりますし、実際、今整備しております公園、こういった部分とどういふふうな形で連携ができるのか、そういった部分をしっかり踏まえながら、場所の検討やさらには建物の配置検討を進めていきたいと思っております。ご意見ありがとうございます。

■大澤会長

ありがとうございます。どうでしょうか。

よろしいでしょうか。

■K委員u

すみません、お願いといたしますか、建てる場所が決まってさらに検討するときには、駐車場のところに、観光バスや大型バスを停める場所の確保をお願いできればと思います。

もしできない場合には、子どもたちやお客さんは東口のロータリーを使って乗り降りするのかなと思いますが、降りたバスの行き先だけでも確保していただくと非常にありがたいと思いますので、よろしく願いいたします。

■事務局

ありがとうございます。

観光バスが石岡駅には停められないと前から言われておりますので、そういったものも含めて、検討して参りたいと考えています。ありがとうございます。

■大澤会長

ありがとうございます。よろしいですかね。

それでは副会長のほうから、意見のまとめをお願いします。

■青木副会長

皆さんお疲れ様でした。貴重なご意見をいただきました。

令和5年度に関しましては、皆さんのおかげで中間答申ということで、大きな方向性というものは出させていただいて、会長の方には、市長に提言を出させていいただきました。

令和6年度、今年度に関しましては、まずは先ほど会長のごあいさつもあった通り、次回、場所を決めてですね、もうちょっと具体的になると、皆さんご意見にしても、指摘事項にしても検討事項にしても、もっと具体的になってくるのではないかなというふうに思っています。今日のところは、皆さんから出たことを参考にさせていただいて、事務局の方でさらに深掘りをしていただくということをお願いします。

10月には最終答申を出すということをおっしゃってますんで、決して時間があるわけではありませんので、中身の濃い議論をしていきたいなというふうに思っていますので、どうぞよろしくお話ししたいと思います。以上でございます。

■大澤会長

ありがとうございました。

今、副会長がおっしゃったことを踏まえてですね、3つほど。

1つ、やっぱりスピード感だと思います。時間が限られているということですので、考慮しながら進めていくということです。

あと2つ目なんですが、市民をどう巻き込んでいくのか。作るだけじゃなくて、走り出しからそうだと思うんですが、ここをどうするかという話。

あと3つ目はですね、今日も多く出た意見ですと、エリアマネジメントという点。道路だとか、駐車場、あるいは公園、スケートボードパークとどう組み合わせていくのかという。今後、事務局にはそういうところを十分整理していただいて、数値化していただければというふうに思っています。

先ほど委員おっしゃったように、水戸は私も行って、上手に出来てるなって本当に思いました。駐車場もすぐに入れました。

水戸も一気に作ったわけではなく、こうするために少しずつ作り上げてるところは本当素晴らしいなと思います。そういう意味でも、エリアマネジメントっていう考えはとても大事なことだと、私も感じたところです。

冒頭、本来は中間答申の話も含めて私がすべきところ、副会長がフォローしてくれて、非常にありがたかったと思っております。

それでは、「(3) その他」に進めていただきたいと思います。よろしくをお願いします。

■事務局

はい。「(3) その他」でございますけれども、次回の日程のご連絡となります。

第2回審議会の日程でございますが、令和6年7月8日(月)午後2時より八郷総合支所1階において開催となります。お忙しいところでございますが、出席のほどよろしくをお願いします。

■大澤会長

ありがとうございました。次回は八郷になりますので、ご注意ください。

それでは本日の議事はすべて終了いたしますので、事務局に戻します。

■事務局

長時間にわたりご議論ありがとうございました。

以上をもちまして、令和6年度第1回石岡市複合文化施設整備審議会を終了いたします。

どうもありがとうございました。